

「事業名:ドローン産業振興及び人材育成プロジェクト」 2019年度補助事業の実績・成果

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 連携市町村:南相馬市

連携市町村との協定締結日:平成31年2月5日 現地拠点:南相馬市原町区萱浜巣掛場45-76

事業のポイント

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻が有する「ドローン」に関する「知」を「復興知」として福島県浜通り地域等に誘導・集積するため、ドローンの教育・研究活動を展開するとともに、大学・福島自治体間の交流、ネットワークづくりを推進することを目的とする。

今年度の活動実績

- 東京大学工学部「創造的ものづくりプロジェクト」、大学院工学系研究科「創造性工学プロジェクト」における講義科目「東大ドローンプロジェクト」の一環として、大学生が企画したプロジェクト型(課題解決型)工学教育を、南相馬市の小中学校で展開した。
 - ・南相馬市立鹿島中学校, 石神第二小学校, 原町第二中学校, 原町第一小学校, 大甕小学校, 高平小学校, 原町第三小学校, 石神第一小学校
- 「福島ロボットテストフィールド」を活用して、国際共同研究プロジェクトに係わる小型無人航空機(ドローン)に関する飛行実験を実施した。



今年度の成果

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻土屋研究室は無人航空機(ドローン)に関する研究・教育を多くの機関・企業と連携して推進している。それら教育・研究活動を「福島ロボットテストフィールド」を有する南相馬市で展開した。初等・中等教育における工学教育、プログラミング教育の重要性が高まるなか、ドローンはそれらに最適な教材であると考えられる。大学講義「東大ドローンプロジェクト」において、大学生と教育内容の立案、指導用プログラムの作成を行い、南相馬市と連携しつつ、市内の小中学校で出張授業を行った。南相馬市との連携により、ドローンの研究・教育、産業振興へとつながる足掛かりを得た。